

# 令和5年度一般選抜（C日程）における小論文出題意図及び解答例

国際経済学部

## 1. 小論文問題作成の基本的な考え方について

国際経済学部では、アドミッション・ポリシーで大学入学までに身に付けておくことが望ましい知識・能力・態度として挙げた高等学校における学力の三要素、「知識・技能」「思考力、判断力、表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関して学力評価を行うこととしています。小論文試験は、このうち主に「思考力、判断力、表現力」として、経済社会のさまざまな動きや変化に対する探究心を有し、自らの考えを論理的に表現し、わかりやすく伝えることができることを評価することを目的としています。

## 2. 試験問題の内容および出題の意図について

（内容）

本試験にて提示される問題文は、国際連合食糧農業機関（国際農林業協働協会（翻訳））が発行した「世界食糧農業白書 2019」の文章を一部改編したものである。

（意図）

問1については、図1および図2に基づき、穀物生産量の増加の伸びよりも人口増加の伸びが大きいことを読み取り、指定された字数内で記述することを求めている。

問2の1)については、問いの文章を読み、表中の廃棄前農産物数量、廃棄後農産物数量および廃棄数の関係を正しく理解し、計算することを求めている。

問2の2)については、1)で理解した関係を応用し、家庭に必要な農産物量である廃棄後農産物数量に変化がないことに注意し、廃棄数と廃棄後農産物数量の和が廃棄前農産物数量と一致する関係式を導くことを求めている。

問2の3)については、2)で導いた関係式をフードサプライチェーンの各段階に後ろから順に適応し、廃棄前数量と総利益を計算することを求めている。

問3については、低所得国の貧困農家がフードサプライチェーンに含まれており、高所得国の消費者や小売業者の食品ロス削減がより生産者に近い段階での供給過剰を生じさせ、農産物の価格を低下させることを理解し、指定された字数内で記述することを求めている。

【解答例】

問 1

アフリカ全体の穀物生産量、人口は増加傾向にある。食品ロス率および輸入超過量はほぼ変わらないことから、穀物生産量の増加の伸びよりも人口増加の伸びの方が大きいと考えられる。(84 字)

問 2

1) 問題文に従うと、卸・小売段階の廃棄前農産物数量は加工段階の廃棄後農産物数量と一致するので 900 個となる。廃棄発生率が 5%なので廃棄数 45 個が求まり、廃棄後農産物数量は  $900 - 45 = 855$  個となる。家庭段階も同様に計算し下記の値となる。

	農場		加工		卸・小売		家庭
廃棄前 農産物数量	1,053 個		1,000 個		(900) 個		(855) 個
廃棄発生率	5%		10%		5%		10%
廃棄数	53 個		100 個		(45) 個		(86) 個
廃棄後 農産物数量	1000 個		900 個		(855) 個		(769) 個
1 個あたり 利益	5 円		10 円		5 円		0 円
総利益	5,000 円		9,000 円		(4,275) 円		0 円

2) 家庭において必要となる農産物量は、問 2 の 1) で廃棄後農産物数量の 769 個との解答に基づき、廃棄前農産物数量を  $X$  とおくと関係式は次の式で表すことができる。

$$X = X \times 0.05 + 769$$

これを計算し、 $X = 809.4$  を得る。よって、解は 809 個 となる。

なお、廃棄前農産物数量を 810 個としても、 $810 \times 0.05 = 40.5$  となり、これを四捨五入して 41 個、廃棄後農産物数量は 810 個から 41 個を差し引いて 769 個になり、問の要求をみたすことになるので、810 個 も正解となる。

3) 2) と同様の計算を卸・小売、加工の順に行い、各フードサプライチェーンの段階の廃棄前農産物数量を求める。

問2の2)で、家庭の廃棄前農産物数量を 809個と解答した場合は、

卸・小売： $X = X \times 0.05 + 809$   $X = 851.5$  よって、購入量は852個

加工： $X = X \times 0.1 + 852$   $X = 946.6$  よって、購入量は947個

各サプライチェーンの段階の廃棄後農産物数量と次のサプライチェーンの段階の廃棄前農産物数量が一致することに注意し、各サプライチェーンの段階での総利益は次のようになる。

農場： $947 \times 5 = 4,735$ 、加工： $852 \times 10 = 8,520$ 、卸・小売： $809 \times 5 = 4,045$   
よって、全体での利益の減少額は、975円となる。

(式)  $5,000 - 4,735 + 9,000 - 8,520 + 4,275 - 4,045 = 975$

なお、問2の2)で家庭の廃棄前農産物数量を 810個と解答した場合は、同様の計算により 955円が正解となる。

### 問3

高所得国で消費される食品の原材料に低所得国の貧困農家が生産する農産物が含まれる場合、高所得国の消費者や小売業者の食品ロス削減は、農場や加工といったフードサプライチェーンの段階での供給過剰を生じさせ、価格低下をもたらすとともに販売量の減少をもたらす。そのため、低所得国の貧困農家の売上減少や所得低下をもたらすこととなる。(159字)